

ヨコスカ Discovery

ディスカバリー

第10回 浦賀の寺社彫刻めぐり

浦賀のほとんどの神社や寺院では、正面階段の上に張り出したひさしに、向拝(ごはい)と呼ばれる龍や中国の故事を描いた彫刻が見られます。それぞれの彫刻を見比べて楽しみながら、歩いてみましょう。
(約9km、所要時間:約5.5時間)



スタート

京急久里浜駅

真福寺

1531年に建立した本堂は、創建当時のまま。観音堂には後藤利兵衛作と伝えられる向拝の龍がある。



東福寺

観音堂に、「初代波の伊八」こと武志伊八郎作の向拝の龍がある。



西叶神社

向拝の龍・向拝格天井の龍・拝殿格天井の花鳥・本殿の棟柱を担ぐ力士像・木像の狛犬等、社殿をとりまく社殿彫刻は、後藤利兵衛の生涯第一の傑作で、市民文化資産に登録されている。



浦賀駅

能満寺

向拝の龍は、柴又帝釈天の彫刻をした小林直光の作。



浦賀の渡船

片道150円、子ども50円
運行時間：7時～18時
(12時～13時は運休)

神神社大祿天

津守神社

為朝神社

東耀稲荷

三浦稲荷

法幢寺

歩くときの ワンポイントアドバイス

普通に歩くときの歩幅は身長マイナス1cm、ウォーキング(有酸素運動)時の歩幅は身長の1/2です。運動するには身長の1/2以上の歩幅で胸を張って歩くように心がけましょう。その時腕を意識して大きく振ると上半身の運動にもなります。



西徳寺

向拝の彫刻は、後藤利兵衛の門人・後藤兵三の弟子である鈴木良求の作。

ゴール

鴨居バス亭

※原則非公開のものもあります。 拝観希望の方は事前に寺社にお問合せください。